

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	256	学校名	仙台市立南中山中学校	校長名	芳賀 亨
------	-----	-----	------------	-----	------

## 1 取組のタイトル, テーマ

体験的な活動を通して、自然環境や環境問題について考えよう



## 2 取組の紹介

### (1)小中連携プロジェクト「ど根性ひまわり」

東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市南浜町で、がれきの中育った1本のひまわりを地域の人々は「ど根性ひまわり」と名付けました。本校ではその種を譲り受け、小学校とも協力し、何年も掛けてこの地域をひまわりとともに笑顔で溢れる地域にしたいと考えました。今年度は、特別支援学級の生徒が、整美委員の生徒と一緒にひまわりの種を植え、夏には立派なひまわりに成長しました。また、9月には種の収穫も行い、年度末に生徒への配付を予定しています。種を入れる封筒のデザインやポスターについても、生徒にイラストを募集しました。



↑「ど根性ひまわり」のポスター

↓生徒に募集したイラストデザイン



↓ど根性ひまわり



### (2)リサイクル活動

#### 古紙回収

整美委員会の活動の一環として、各教室にリサイクルボックスを設置し、2ヶ月に1回整美委員が回収しています。片面しか使用していない紙は、職員室で再利用できる紙とできない紙に分別し、裏紙を積極的に活用するようにしました。



## 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

(1)生徒が主体的に活動を行う中で、生命の尊さについて学んでいました。

(2)自然の大切さを学び、学校生活の中で資源の有効活用について実際に体験する経験を通して、生徒が主体的に自身の生活に生かそうとする態度を育てることができました。